

# 地域の会 質問・意見書

日付：令和3年2月17日

氏名：宮崎 孝司

## 東京電力に質問

1、1月25日、東京電力による住民説明会がアルフォーレで行われました。

会場から、今年1月のような大雪の際、原発事故が起こったら避難できないが、東京電力はどのように考えるのかという趣旨の質問がありました。東京電力の回答は、天気予報が発表されているから、予報に対応した方法をとれば避難はできると答えられたと思います。

質問1、口頭で回答いただいたので、間違った受け止めをしたかもしれません。東京電力の見解を正確に教えてください。

質問2、重大事故発生から放射性物質が原発敷地外へ放出されるまでの時間について、東京電力は、発表しています。フィルターベントを実施する場合とできない場合があると思います。それぞれについて事故発生から放射性物質が原発敷地外へ放出されるまでの時間を教えてください。

2、7号機での安全対策工事の未完了について質問します。

どこでも行われていることですが、工事発注者は、工事請負業者に工事の各段階における進捗状況を、現場写真を撮って報告させています。写真には5W1Hが分かる工事黒板を写させ、計画通りの施工を確認しています。終了写真によって発注責任者が現地視察するのが一般的な流れになっていると思います。柏崎の建設業者はみんなやっていると思います。

この度の、工事未完了は、工事責任者が見落としとか設計と工事関係者の連携不足とか報告されていますが、天下の東京電力は柏崎の業者に及ばないというのですか。工事完了を見届けることができない企業に核物質を扱い、発電所を運転する資格はありません。

質問1、工事の段階ごとに、写真撮影で確認する方法をとっていたのですか。

質問2、「設計と工事関係者の連携」とはどのような仕組みですか。

想像ですが、設計者が工事業者に現場で作業を指示していた。設計者が指示を忘れた、または、工事業者が指示を忘れ、設計者も確認し忘れた、つまり、行き当たりばったりの仕組みだったのですか。

質問3、東京電力の工事は計画と工事の進捗をどのような方法で管理していたのですか。

## 新潟県に質問

柏崎市避難計画には、避難経路所に「広域避難先遣隊を派遣」となっています。県の避難計画では、避難経路所は避難者受入市町村に要請して開設するようになっていますが、県の職員を派遣するとは示されていません。避難経路所には、たくさんの車も人も集まります。交通整理、体調不良者の救護、水・食料の提供、スクリーニング準備等々あるように思います。

質問1、1か所の避難経路所には、どのような編制で何人派遣されますか。

質問2、県は避難所に救護所を開設するとあります。PAZの避難所は39か所ありますが、1つの救護所に、どのような役割を持った職員が何人派遣されるのでしょうか。 以上